

学校施設長寿命化の国交付金条件には 今後30年以上使用する予定の制約あり

結城南中学校は
限定的な改修工事



平 陽子
(たいら ようこ)



録画映像
はこちら

国民健康保険税につ いて

子ども・子育て支援納付 金分の税率の今後の見通 しについて。

市民生活部長 9年度及び10年度にかけ、段階的に引き上げられることとなっており、子ども家庭庁では、国民健康保険における一人当たりの平均月額、8年度2000円、9年度3000円、10年度4000円と試算している。

この引上げに伴う税率改正についても、当該年度の納付金等の状況を踏まえ、検討していく。

水道事業の経営統合 について

水道事業審議会について。

都市建設部長 令和7年度は計2回審議会を開催し、水道事業の広域連携の概要説明や本市における最適化の計画、それに基づく財政シミュレーシ

ョン等について報告し、今後の方向性について審議していただいた。

委員の意見は、災害対応や民間委託への懸念、施設や管路の更新に伴う財政負担、地下水汚染や地盤沈下の問題等、人口減少による給水収益の減少が見込まれるなか、将来の水道経営に対する不安が主なものであった。

事務局としても、持続可能で強靱な水道事業を構築するため、広域連携への継続的な参画は不可

欠と認識しており、同時に、市民の費用負担を抑制することも、重要な視点である。

今後も引き続き、委員の意見を踏まえながら、慎重に協議を進めていく。

学校施設の長寿命化 について

今後の計画について。

教育部長 令和8年度には、結城小学校東校舎の大規模改修工事の実施設

計を予定しており、そのために必要な予算を計上している。

結城小学校は、東校舎、西校舎と2つの校舎があるが、昭和41年建築の西校舎は築60年と本市でも古く、老朽化が著しい校舎である。

将来的な児童数を考慮すると、現在の施設の一部が必要なくなると推測できるため、今後は、設計段階で西校舎の解体を含めて検討する予定である。

